

(別紙)

## 京都議定書における森林のCO<sub>2</sub>吸収量評価に関するワークショップ

- 主催 環境省、早稲田大学環境総合研究センター
- 共催 (独) 森林総合研究所
- 期日 平成19年11月29日(木) 10:00~17:00
- 場所 早稲田大学小野記念講堂

### プログラム

- 10:00~10:15 開会宣言と挨拶 (環境省 研究調査室)
- 10:15~10:45 地球環境研究総合推進費「京都議定書吸収源としての森林機能評価に関する研究」の概要 (早稲田大学人間科学学術院 天野正博)

#### 第1部 森林のCO<sub>2</sub>吸収量評価に必要なデータに関する研究成果

- 10:45~11:15 森林の炭素収支評価に必要なパラメータの確定  
(講演者: 森林総合研究所 家原敏郎)
- 11:15~11:45 森林土壌の炭素収支評価のためのモデルの開発  
(講演者: 森林総合研究所 高橋正通)

#### 第2部 我が国の森林のCO<sub>2</sub>吸収量算定に関する研究成果

- 11:45~12:15 京都議定書に基づいた我が国の森林の炭素収支量の算出モデル  
(講演者: 森林総合研究所 松本光朗)

### (昼食)

- 13:15~13:45 京都議定書第一約束期間における森林の炭素収支予測  
(講演者: 東京大学農学生命科学研究科 広嶋卓也)
- 13:45~14:15 我が国の森林の吸収量算定値と京都議定書の森林分野における取り組み  
(講演者: 林野庁研究・保全課 赤木利行)

#### 第3部 森林のCO<sub>2</sub>吸収量に関するその他の研究成果

- 14:15~14:45 リモートセンシングによる森林の炭素収支の解明  
(講演者: 愛媛大学農学部 末田達彦)

### (休憩 コーヒー・ブレイク)

- 15:00~15:30 生態学的見地から見た我が国の森林の炭素吸収量  
(講演者: 国立環境研究所地球環境研究センター  
山形与志樹・木下嗣基)
- 15:30~16:00 植林事業によるCDMの実施に関する研究  
(講演者: 早稲田大学人間科学学術院教授 森川 靖)
- 16:00~17:00 総括討議